

第71回 日本木材学会大会・第132回 日本森林学会大会 合同大会

公開合同シンポジウム

シン時代の森林・木材を考える



令和
3年 **3月21日** **日**

開演 13:30
終演 17:30

会場:オンラインライブ開催
(ZoomウェビナーとYouTube配信による一般公開)

参加費無料・申込不要

いま人間社会は、新型コロナウイルス感染症、気候変動、人口減少社会、生物多様性の劣化などの、未曾有の複合的な危機を迎えており、その解決には、社会を大きく変革していく中で、様々な分野の総合的かつ連携的な取り組みが求められています。いまこそ、来るべき社会変革における森林・木材のあり方について、長中期的な視点で、今後の私たちの進むべき道筋について議論を始めることが必要となっています。

本シンポジウムでは、海洋のマイクロプラスチック汚染問題の世界的な研究者であるとともに、近年、広く社会変革の必要性について発言されている高田秀重氏を基調講演者に迎え、森林科学と木材科学両分野の専門家の登壇を得て、「シン(新・森)時代の森林・木材」について広く、深く考えたいと思います。



プログラム 司会: 竹村 彰夫 NPO法人 才の木

- 基調講演** プラスチック依存社会からの脱却へ向けて
高田 秀重 氏 東京農工大学 大学院農学研究院
- 講演1** 流域的視点から見るグリーンインフラとしての森林とその管理の方向性
五味 高志 氏 東京農工大学 大学院農学研究院
- 講演2** シン時代の私たちと森林・木材:「森」時代は本当に来るのか?
石崎 涼子 氏 森林研究・整備機構 森林総合研究所
- 講演3** 街を森にかえる<環境木化都市の実現>を目指して
中嶋 一郎 氏 住友林業株式会社 筑波研究所
- 講演4** 木質バイオマスから持続的・循環型社会の構築へ
福島 和彦 氏 名古屋大学 大学院生命農学研究科
- パネル討論** コーディネータ:土屋 俊幸 公開合同シンポジウム実行委員会

森林・自然環境技術教育研究センター(JAFEE)による森林分野CPD(4時間)認定プログラム

本シンポジウムは、公益社団法人 国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」からの助成を受けています。

共催:一般社団法人 日本森林学会、一般社団法人 日本木材学会、公益社団法人 国土緑化推進機構、特定非営利活動法人 才の木

後援:府中市、東京農工大学大学院農学研究院

問合せ:日本木材学会・日本森林学会合同大会公開シンポジウム実行委員会

公開合同シンポHP <https://sites.google.com/go.tuat.ac.jp/w-f-joint-symposium2021>

Email: horikaw@cc.tuat.ac.jp(堀川 祥生)



公開合同シンポジウム

シン時代の森林・木材を考える

登壇者のプロフィール

たかだ・ひでしげ

高田 秀重氏



1959年、東京都生まれ。東京農工大学大学院農学研究院教授。専門は環境中における微量有機化学物質の分布と輸送過程についての研究。対象は河川、沿岸域、大気、湖沼など地球表層全般。東京湾とその流域と熱帯アジア、アフリカが主なフィールド。研究のキーワードは、高

感度機器分析、現場百べん、マーカーによる潜在的汚染の検知、予防原則、モニタリング、プロセス研究。1998年からプラスチックと環境ホルモンの研究を開始し、2005年以来International Pellet Watchを主宰しています。日本環境化学会理事として英文誌Environmental Monitoring and Contaminants Researchの編集長を務めています。

ごみ・たかし

五味 高志氏



1969年、長野県生まれ。東京農工大学大学院農学研究院教授。砂防学会理事。北海道にてスキー三昧の学生生活を送りつつ、エコネットワークにて人と自然のつながりを学びました。その後、カナダ・ブリティッシュコロンビア州にて持続的な森林・林業や森と川のかかわりを7年間考えていました。現在、流域の視点での水循環や土砂動態、防災・減災と持続的な森林資源管理のあり方について考えています。

いしざき・りょうこ

石崎 涼子氏



1974年、北海道生まれ。国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林業経営・政策研究領域チーム長。博士(学術)。日本森林学会Journal of Forest Research編集委員。共著に「森林未来会議」(築地書館、2019年)、「水と森の財政学」(日本経済評論社、2012年)など。森林の管理に関わる人や制度、仕組みについて研究しながら、次世代に何を繋いでいけるのかを考えています。

なかじま・いちろう

中嶋 一郎氏



1958年、和歌山県生まれ。住友林業株式会社理事・筑波研究所長。住宅事業本部商品開発部長、コーポレート・コミュニケーション室長、知的財産室長を経て現職。日本木材学会理事・NPO才の木 理事。専門はデザインで、再生可能な循環型資源の木のデザインを通じて<モノ・コト創り>に注力を行ってきました。

ふくしま・かずひこ

福島 和彦氏



1961年、愛知県生まれ。名古屋大学大学院生命農学研究科教授。日本木材学会理事・NPO才の木理事。卒論研究から一貫して木材主要成分であるリグニンの化学構造を細胞壁形成の観点から研究しています。1995年にフランス国立農業試験場(INRA)に滞在し、リグニン構造解析を学ぶと同時に、互いの学問分野を尊重する文化を学びました。

司会

たけむら・あきお

竹村 彰夫



NPO法人 才の木 理事長
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授

コーディネータ

つちや・としゆき

土屋 俊幸



公開合同シンポジウム実行委員長
東京農工大学 名誉教授

問合せ：日本木材学会・日本森林学会合同大会公開シンポジウム実行委員会

公開合同シンポHP <https://sites.google.com/go.tuat.ac.jp/w-f-joint-symposium2021>

Email: horikaw@cc.tuat.ac.jp(堀川 祥生)

